動画週刊誌「週刊西田」 西田昌司がズバッと答える一問一答

「先生が外国人に日本の破壊工作をさせているという噂が 立っていますが?」 平成28年12月13日

●名無しさんからの質問

韓国人が仏像を何体も破壊したというニュースがありました。ヘイトスピーチ規制法で、日本人のみから言論の自由を奪い、外国人に抗議する自由を奪われました。その上で西田先生が、外国人に日本の破壊工作を実施させているという噂が立っています。これは事実なのでしょうか?

●西田昌司の答え

全く事実ではありません。

このニュースに関して言うと、何のために仏像を壊したのかは知りませんが、韓国人のそういった行為には非常に遺憾に思います。他にも、韓国人によって靖国神社のトイレに爆弾が仕掛けられて爆発したという事件が昨年にありましたが、そのような行為によって韓国人は信用をなくしていくのです。(ちなみに、私は東京にいる時はほぼ毎朝靖国に参拝します。爆弾が仕掛けられたトイレはこれまでシートがかかって使用できないようになっていましたが、今朝参拝に行ったときは取り壊されていました。新しく建て直すのかどうかは知りません。)

韓国国会での朴槿恵大統領の弾劾訴追案可決やデモ騒動などを見ていると、韓国は地理的に近いといえども日本人と韓国人には根本的な違いがあると感じてしまいます。彼らは一度気に食わないとなると、かつては強く支持した大統領に対してもあのような行動に出るわけです。彼らは歴史認識については平気で事実を捻じ曲げますし、被害者だと言い募って一方的に日本に

謝罪を求めていますが、そのような韓国人の振る舞いを見聞きすると憐れを 感じてしまいます

私たち日本人が韓国人と友好を深めようと思って接しても、彼らが仇で返すようなことばかりをするので日本人の韓国人に対する印象が非常に悪くなるのです。韓国人には、自らの振る舞いが日本及び世界に対して信用を失わす元となっていることに気付いていただきたいです。

反訳:ウッキーさん

Copyright: 週刊西田 http://www.shukannishida.jp